

【愛川町】

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

- ・学習に使用する資料等をインターネットを活用して収集できるようになり、学習の効率化を図る。
- ・生徒一人ひとりの能力に合わせた学習環境を用意して、個別最適化された授業を実現する。
- ・授業資料を簡単に共有したり、オンラインで連絡事項等を効率的に行い、教員の業務効率化、負担軽減を図る。

2. GIGA第1期の総括

- ・令和元年度 小中学校PC教室にノートパソコン、iPad等を整備
- ・令和2年度 児童生徒1人1台端末を整備 各学級教室で使用できるよう同時にネットワークを整備
- ・令和4年度 職員室でもGIGAネットワークを使用可能に整備
- ・令和5年度 小中学校の校務用のノートパソコンを更新

3. 1人1台端末の利活用方策

1人1台端末の積極的活用を目指し、ICTを活用した授業に関する研修を実施するとともに、ICT支援員を配置し、ICTを活用した授業等を教職員がスムーズに行うための支援を行う。

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るため、AI学習ドリルを用い、一人ひとりの習熟度に合わせ、知識の定着を図るとともに、授業支援システムを用い、他者との意見の共有や、発表等で端末の活用を目指す。

学びの保障のため、不登校児童生徒や、学校に登校できない児童生徒について授業配信や課題の配信をおこなうなど、ICTを活用した支援を引き続き実施する。